

【会告】

第128回例会開催について

農業機械学会関西支部

第128回例会を下記の要領で開催しますので、研究発表を募集します。また学習・討論会や懇親会もあわせてお申し込みください。

記

1. 日時：2012年8月11日（土）～12日（日）
2. 場所：鳥取大学農学部 1号館及び2号館
〒680-0857 鳥取県鳥取市湖山町南4丁目101
<http://muses.muses.tottori-u.ac.jp/>

【交通機関のご案内】

<車>

- ・国道9号鳥取空港入口交差点より約5分

<JR・路線バス>

- ・JR山陰本線「鳥取大学前」より徒歩1分
鳥取駅より鳥取大学前駅までJRで約10分

<飛行機>

- ・鳥取空港からタクシー 約5分



3. 日程：

6月25日（月）

講演申込み締切

6月27日（水）

学習・討論会，例会，懇親会締切

8月11日（土）	12:00～13:00	各種委員会（企画委員会は13:00～）
	14:30～17:00	学習・討論会（企画委員会主催）
	18:00～20:00	懇親会
8月12日（日）	午前	研究発表（プログラムは後日支部HPに掲載します）
	12:00～13:00	昼食，幹事会
	午後	研究発表 関西支部賞表彰式，受賞講演 ベストプレゼンテーション賞表彰式

4. 第4回学習・討論会（企画委員会主催）

日時：8月11日（土）14:30～17:00

場所：鳥取大学農学部 2号館 2F・会議室

内容：「日本農業A to Z ～農業生産者の視点から～」 （詳細はvページを御覧ください。）

内容に関する問い合わせ先

森本英嗣（関西支部企画委員長）

石川県農林総合研究センター

〒920-3198 金沢市才田町戊 295-1

TEL: 076-239-2905 E-mail: eiji_m@pref.ishikawa.lg.jp

5. 幹事会：

日時：8月12日（日）12:00～13:00
場所：農学部会議室 1号館 中セミナー室

6. 懇親会

日時：8月11日（土）18:00～20:00
場所：海陽亭（バスで送迎）
会費：5,000円

（事前申込の人数により、当日申込も可とする場合もあります。当日申込については会場での受付にてご相談下さい。）

7. 見学会

行いません。

8. 申し込み方法（講演、学習・討論会の申込みは、京都大学宛になります。）

例会のHP（<http://www.kansai.j-sam.org/index.php>）に申込みフォーム（講演用、学習・討論会用）を掲載しましたので、ご利用ください。

(1) 講演申込み（京都大学へ）

平成24年6月25日（月）までに、以下の講演申込みの内容を電子メールまたはFAXにて下記の講演申込先にお送り下さい。

【講演申込内容】

※講演申込み締切：6月25日（月）

- 1) 発表演題
- 2) 所属・講演者リスト（複数の場合は講演者名の前に○印。例：△△大学農学部，田中太郎，○山田花子，鈴木一郎）
- 3) キーワード（3語程度）
- 4) 講演概要（200字以内）
- 5) 連絡先（Fax, E-mailなど）申し込みをいただきましたら、確認のため返信をいたします。その際の連絡先を書いて下さい。確認の返信が届かない場合には、連絡をお願いいたします。
- 6) どのセッションか（従来方式，新講演方式，関西支部学生プレゼンテーションのいずれかをお選び下さい）

【講演申込先】

〒606-8502 京都市左京区北白川追分町 京都大学農学研究科農産加工学分野内
農業機械学会関西支部事務局 宛
E-mail: jsamkb@kais.kyoto-u.ac.jp
TEL: 075-753-6319（椎木），6169（小川），6170（近藤）
FAX: 075-753-6171（農産加工学分野事務）

講演に用いる機材は液晶プロジェクタに限ります。液晶プロジェクタは会場に準備します。ノートパソコンは発表者が持参して下さい。

講演会は次の3種類のセッションを設ける予定です。

◆従来方式：1演題15分前後

◆第116回例会から導入された新講演方式：1演題30分

新講演方式は30分を時間の単位とし、単独または複数の講演者が、学術研究、技術開発、現場報告を問わず課題を設定する。また、今までに挙げてきた成果を集成するような報告なども、できる限り制限を設けない。ただし、なんらかの新しい展開を示唆するようなものが望ましい。（講演時間と質問時間の配分は講演者に任せる）

◆関西支部学生プレゼンテーション：1演題15分前後

関西支部学生プレゼンテーションのセッションは、これまでの企画委員会学生プレゼンテーションに代わるセッションです。詳細はviiページに記載の「農業機械学会関西支部学生ベストプレゼンテーション賞のご案内」をご覧ください。

「1分間要点プレゼンテーション」実行のお願い

関西支部企画委員会では、活発な議論を展開するための講演スタイルの検討を行っています。第120回例会から、最初の1分間を使って、研究成果の全体像を説明していただく「1分間要点プレゼンテーション」スタイルを推奨することになりました。「従来方式」および「関西支部学生プレゼンテーション」のセッションに申し込まれる発表者が対象となります。ご協力をお願いいたします。「1分間要点プレゼンテーション」スタイルについてはviページを御覧ください。

(2) 学習・討論会（企画委員会主催）、例会、懇親会の申込み（京都大学へ）

平成24年6月27日（水）までに、以下の例会参加申込書の内容を電子メールまたはFAXにて下記の申込先にお送りください。例会のみ参加の方も、準備の関係上、同日までにお申し込みください。

【参加申込内容】

※参加申込み締切：6月27日（水）

※団体で申し込まれる場合は、各人ごとに申込書を作成されるか、あるいは全員の氏名を明記の上、各人の申込み内容が記入された一覧表をお送り下さい。

※参加費は当日徴収させていただきます。

申込日：

氏名：（学生会員は「学生」と明記して下さい）

所属：

連絡先（E-mail, FAXなど）：

学習・討論会（企画委員会主催）（11日（土））：参加／不参加 【無料】

懇親会（11日（土））：参加／不参加 【5,000円】

例会（12日（日））：参加／不参加 【1,000円】

懇親会のみご参加の方は、申し込み時にお知らせください。

9. 宿泊申し込み

支部例会開催当日は鳥取市のイベントおよびサッカーJ2のゲームが重なっています。各自、鳥取市内ホテル等をご予約いただいても構いませんが、ホテル事情が逼迫する可能性があります。ご希望の方は下記(2)の連絡先まで必要事項(3)をメールまたはファックスで期日(4)までにお送り下さい。予約を斡旋します。なお、確保している部屋数の関係で、ご希望通りとはならない場合もありますので、ご容赦下さい。

記

① ホテル名 ホテル東横イン（8月11日のみ） シングル6,500円
鳥取シティホテル（8月10日, 11日） シングル6,300円

② 連絡先 コンベンショントータルサポート
株式会社マイスター コーディネーター 近藤 裕
TEL・FAX：0858-26-3627
E-mail：kondow@apionet.or.jp

③ 申込時の必要事項

氏名

所属

希望ホテル名

禁煙・喫煙の別

連絡先 E-mail：

FAX：

④ 期限 平成24年7月2日（月）

The 128th Kansai branch of JSAM Regular Meeting

The 128th regular meeting of Kansai branch of JSAM will be held at Faculty of Agriculture, Tottori University, Tottori Prefecture, Japan, on August 11 (Sat) – 12 (Sun), 2012. Not only Japanese but also any foreign participants are welcome.

Location: Faculty of Agriculture, Tottori University
4-101 Koyamacho Minami, Tottori 680-0857

See below website.
<http://www.tottori-u.ac.jp/dd.aspx?menuid=2618>

Program:

August 11 (Sat)	12:00 – 13:00	Committee meeting
	14:30 – 17:00	Symposium (Japanese only)
	18:00 – 20:00	Banquet
August 12 (Sun)	Morning	<i>Oral Sessions 1</i>
	12:00 – 13:00	Lunch
	Afternoon	<i>Oral Sessions 2</i>
		Awarding ceremony

Important Dates:

June 25 (Mon)	Application deadline (Presentation)
June 27 (Wed)	Application deadline (Participation in regular meeting and Banquet)

Participation fees:

Meeting Fee	1,000 JPY
Banquet Feet	5,000 JPY

Note:

For details on participation, please ask contact person of your affiliation group or head office of Kansai branch, JSAM.
HP: <http://eltanin.kais.kyoto-u.ac.jp/groups/jsamkansai/>

第4回学習・討論会のご案内

「日本農業A to Z ～農業生産者の視点から～」

主催：関西支部企画委員会

農業機械学会関西支部第128回例会において第4回学習・討論会「日本農業A to Z ～農業生産者の視点から～」を下記のとおり企画しております。

日本農業は1年で20万人にも及ぶ農業従事者の減少、40%にとどまる食料自給率など厳しい現状と課題を抱えています。また、農業分野においてもグローバル化の波が押し寄せており、これからの農業の在り方について早急に検討していくことは、生産者や行政だけでなく、研究機関においても責務と言えます。そこで、関西支部企画委員会では現場の生産者をお招きして個々の視点より現場の現状や課題をお話いただき、これからの日本農業の在り方ならびに企業・大学・公設試が解決すべき研究課題についても討議いたします。

奮ってご参加くださいますようお願い致します。

日 時：2011年8月11日（土）14:30～17:00

※学習・討論会終了後に懇親会も予定しております。

場 所：鳥取大学農学部 2号館 2F・会議室

プログラム／

司会 森本英嗣（関西支部企画委員長）

14:30～14:35 あいさつ

近藤 直 氏（農業機械学会関西支部長、京都大学大学院農学研究科 教授）

14:35～16:15 I 講演 1名20分程度

参加予定生産者（予定）

生産者名	栽培品目など	栽培規模
田中正保	水稻、長ネギ	100ha
鎌谷一也	鳥取県畜産農業協同組合 代表理事組合長	

他2名程度の予定

14:35～16:15 II パネルディスカッション

コーディネータ：山名伸樹氏

（鳥取大学附属フィールドサイエンスセンター長）

【参加費】 無料

【参加申し込み方法】

iii ページに記載の「参加申込内容」に学習・討論会、例会、懇親会の申し込み方法が記載されています。この形式によりお申し込みください。

【申し込み締め切り日】

6月27日（水）

【問い合わせ先】

企画委員長

森本英嗣（石川県農林総合研究センター）

〒920-3198 金沢市才田町戊 295-1

TEL: 076-239-2905 E-mail: eiji_m@pref.ishikawa.lg.jp

第128回支部例会講演発表者の皆様 活発な議論を展開するための1分間プレゼンテーションの実行と3つのお願い

関西支部企画委員会

下記事項をご覧いただき、活発なディスカッションができる講演会作りにご協力いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

1分間プレゼンテーションのスタイルについて

講演開始直後の1分間を使って、研究内容の概要を簡潔に説明してください。論文で言う「abstract」に相当します。1分間に話せる量は、400字程度の文章とお考えください。1分経過後は、聴衆の反応を見ながら具体的な研究成果の説明に移ります。1分経過時に発表者に合図をすることはいたしません。

参考までに、最初の1分間に話す内容の一例をご紹介します。この例では、1分間の前半で研究背景を説明し、後半で研究目的・研究成果を説明します。プレゼンテーションの構成は自由に設定して頂いて結構ですが、聴衆を自分のプレゼンテーションに引き込む工夫をしてください。

1. 研究背景について

「深刻な〇〇の問題を解決するためには〇〇の開発が必要不可欠であり、」、 「我々はこれまで、〇〇を実現する〇〇を開発してきたが、〇〇の部分に問題があった。」など、研究の必要性を訴え、理解してもらおう。

2. 研究目的・研究成果について

「そこで、〇〇の問題を解決する方法として、今回新たに〇〇のシステムを開発した。検証実験では、開発した〇〇システムは〇〇という良い結果を示したので、報告させていただきます。」など、良い成果が得られたのか、余りよい結果が得られなかったのかの結論を述べる。

講演スタイルについての3つのお願い

1. 大切な基本姿勢

身体を聴衆側に向け、スクリーンを見る時間は必要最低限に抑えるなど、聴衆の反応を常に意識してください。

2. 図解による発表原稿づくり

講演原稿に書かれた文章をひたすら読み続けることをしないためにも、発表原稿は図解を中心とし、そのスライドが伝えたいメッセージをイメージで理解できるよう構図を作成してください。

3. ディスカッションを楽しむための準備

聴衆とのディスカッションを楽しむために、聴衆の反応をあらかじめ想定しながら発表原稿を作成してください。プレゼンテーション中には、門外漢でも全体像が理解できるよう表現方法を工夫してください。講演後に質問が数多く出るような雰囲気づくりを心掛けてください。

学生・大学院生の諸君！！ 「農業機械学会関西支部学生ベストプレゼンテーション賞」のご案内

関西支部表彰委員会

平成20年度より、農業機械学会関西支部では若い世代の方々がプレゼンテーションに対する意識を高め、その技術を向上させるための一助として、「農業機械学会関西支部 学生ベストプレゼンテーション賞」を授与してきました。

学生諸君、「学生プレゼンテーション」セッションへ是非応募してください。講演申込時において、「どのセッションか」の項目に「学生プレゼンテーションセッション」を選んでいただくことにより応募できます。諸君のすばらしい研究成果ならびに研究発表を期待しております。なお、「学生プレゼンテーション」セッション以外にも、これまでと同じ通常の研究発表も同時に開催されますので、学生諸君はいずれにも申し込み可能です。

問い合わせ先
ヤンマー株式会社 技術統括部 開発管理グループ
山田 久也
〒521-8511 滋賀県米原市梅ヶ原1600番地の4
TEL: 0749-52-8420, FAX: 0749-52-6368
E-mail: hisaya_yamada@yanmar.co.jp

◆支部報113号（2月号）への論文投稿について

第128回例会発表の原稿論文の締め切りは、投稿規程により、平成24年9月10日となります。投稿規程・投稿細則（本誌巻末）に基づき、テンプレートを参考にして作成してください。支部ホームページ[<http://www.kansai.j-sam.org/about/regulation.php>]からテンプレートファイルをダウンロードできます。投稿規程・投稿細則から大きく逸脱したり、印刷上の困難が予想される原稿については、事務局より修正依頼を行うことがあります。細かい書式については執筆者の責任において提出願います。

できるだけ白い紙にプリントされた出力原稿と、CD-RにコピーしたMS-WORDを下記まで郵送願います。原稿裏面には鉛筆で、講演番号とページ順を書いてください。または、概ね5 MB以下のファイルの場合には、MS-WORDとそれから作成されたPDFファイルを、下記アドレスにメール添付して提出していただけます。この場合、頂いたPDFファイルの書式を参照しつつ、事務局で出力の上印刷に回しますので、PDFファイルにおける図・表・数式などの配置には特にご注意ください。

【原稿送付先】

〒606-8502 京都市左京区北白川追分町
京都大学農学研究科 地域環境科学専攻
農産加工学分野内 農業機械学会関西支部事務局 宛
電子メール：jsamkb@kais.kyoto-u.ac.jp

To All Undergraduate and Graduate Students!

Announcement of “Student Best Presentation Award, Kansai Branch, JSAM”

Hisaya Yamada
Chair of Award Committee, Kansai Branch
1600-4, Umegahara, Maibara, Shiga 521-8511
Phone: 0749-52-8420, FAX: 0749-52-6368
E-mail: hisaya_yamada@yanmar.co.jp

I am very glad to announce this “Best Presentation Award, Kansai Branch, JSAM” to all student members. We are supposed to honor two students giving outstanding presentation (one each session) with a testimonial commending at the meeting in order to encourage all students to improve presentation skills in English or Japanese. Any student holding membership of Kansai Branch, JSAM is welcome to “Student Presentation Session”. **Do not forget to check “Student Presentation Session” on application form.** Students can apply both to this session and to usual session.

◆Paper submission to Journal of Kansai Branch, JSAM No.113 issued in February

According to the contribution rules on paper submission, deadline of paper submission is September 10, 2012 (a month later the meeting). Submit manuscript by the deadline after writing based on a template which can be downloaded from website of Kansai Branch, JSAM.

<http://eltanin.kais.kyoto-u.ac.jp/groups/jsamkansai/>

It is required that authors have full responsibility including matters on copyright for the submitted paper, because papers are non-reviewed. Authors may be, however, suggested to revise manuscripts, in case that they are out of the rules or there is a difficulty to print. Send both printed-out papers and its MS-Word file with CD-R to the below postal address. Write presentation number at the meeting and page numbers on bottom side of papers in pencil. Or, e-mail MS-Word file and its PDF file if they are less than 5 MB as attachment files. In latter case, figures, tables, and equations should be carefully created on the papers, because they are printed out at the head office.

Postal address: Head Office, Kansai Branch, JSAM
Laboratory of Agricultural Process Engineering
Graduate school of Agriculture, Kyoto University
Kitashirakawa-Oiwakecho, Sakyo-ku, Kyoto 606-8502

E-mail address: jsamkb@kais.kyoto-u.ac.jp